

法人課税に関する論点メモ

2007/10/02

井堀利宏

1．法人課税の現状と課題

税率と税収の推移

- ・税率に関する今後のスタンス
- ・景気回復、成長による増収効果

法人所得課税の負担

- ・個人所得税、消費税などとの相对比较
- ・実効税率の国際比較
- ・平均税率か限界税率か
- ・法人所得課税と社会保険料の法人負担の国際比較
- ・アジアにおける投資関連コスト比較
- ・欠損法人の考え方

諸外国の動向

- ・ドイツ
- ・イギリス
- ・中国

2．企業税制と経済の活性化

2007 年度答申の評価

- ・減価償却制度の改正

政策減税の効果

- ・研究開発税制、IT 投資促進税制、情報基盤強化税制の効果

税率引き下げのメリット、デメリット

- ・投資の増加、生産性の向上
- ・税収減、他の税の負担増

中小零細法人への配慮

- ・経済活性化か保護政策か

3．家計への波及効果

景気回復のメリット

- ・雇用、賃金、配当などへの効果

法人税の転嫁と帰着

- ・最終的には家計が負担？

4．法人課税と地方税制

税率と税収の推移

- ・法人住民税、法人事業税

地方税における法人課税のあり方

- ・外形標準課税
- ・応益原則と応能原則

税収の地域間偏在

- ・法人事業税、住民税の改革

地域経済の活性化

- ・企業誘致政策の効果